

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年1月19日(2024.1.19)

【公開番号】特開2022-110174(P2022-110174A)

【公開日】令和4年7月29日(2022.7.29)

【年通号数】公開公報(特許)2022-138

【出願番号】特願2021-5412(P2021-5412)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和6年1月11日(2024.1.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

図柄の変動表示を行い、遊技結果に応じた表示態様で図柄を停止表示可能に構成された図柄表示手段と、

大入賞口を開閉可能に構成された特別電動役物と、

演出を実行可能な演出手段と、

前記演出手段による演出を制御する演出制御手段と、

所定の条件が成立した場合に検査処理を実行可能な検査処理手段と、を備え、

前記大入賞口を開閉する当り状態を制御可能な遊技機であって、

前記当り状態を経由することなく移行可能な特定状態を有し、

前記検査処理手段は、

30

前記検査処理として、遊技機の所定部品の動作確認を実行可能に構成された、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の上記目的は、下記の手段によって達成される。

40

(1) 図柄の変動表示を行い、遊技結果に応じた表示態様で図柄を停止表示可能に構成された図柄表示手段と、

大入賞口を開閉可能に構成された特別電動役物と、

演出を実行可能な演出手段と、

前記演出手段による演出を制御する演出制御手段と、

所定の条件が成立した場合に検査処理を実行可能な検査処理手段と、を備え、

前記大入賞口を開閉する当り状態を制御可能な遊技機であって、

前記当り状態を経由することなく移行可能な特定状態を有し、

前記検査処理手段は、

前記検査処理として、遊技機の所定部品の動作確認を実行可能に構成された、

50

ことを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50